

そば粉料理と食品衛生を学ぶ

金木町女性農業者年金協会「ファーマーミングレディースさくら」（会長＝其田文子）が3月16日、川倉ふれあいセンターでそば粉料理研修会と食品衛生講習会を実施し、会員や一般町民ら約40人が参加しました。

はじめに其田会長が「現在は農家にとって厳しい状態にあり、農産物に付加価値を付けることが必要となる。調理や試食をしながらアイデアを出していきましょう」とあいさつ。早速、其田会長指導のもと、町内で収穫された転作そばを使用したそばもちやそば雑炊、ふらいどそばなどの調理を行いました。参加者らは、そば粉を小麦粉やパン粉の代わりに使用するなど普段あまり使うことのない調理法に感心しながら熱心に学んでいました。

午後からは、五所川原保健所環境衛生課の方々による農産物加工品の衛生についての講演が行われ、参加者らは特産品づくりに関して幅広く学んでいました。



体にいい料理を作ってみよう

（助）日本食生活協会のヘルスサポーター21事業として金木町食生活改善推進委員会（会長＝青山ゆき）がこのほど、金木中学校（校長＝矢田信昭）の1年生約80人を対象に調理指導を行いました。

これは、生活習慣病の予防や健康と生活の質の向上、自己実現を目指すヘルスサポーターの育成を目的に行われている事業で、食生活改善推進委員会が金木中学校に実施を呼び掛けたもの。調理実習の献立には、中学生に人気のあるから揚げやかぼちゃのサラダを選びました。慣れない手つきで調理する生徒たちに青山会長は「タレに漬ける時間を注意して、味が濃すぎないように。シーチキンの油はきちんと搾るように」などと指導していました。普段は料理をしないと言う女子生徒も「簡単でおいしい。家でも作ってみます」と感想を話していました。

『ゆっくり走ろう』春の交通安全運動

4月4日、嘉瀬地区において交通安全協会嘉瀬支部婦人部の方たちが、自作かつらでおいらんや舞子等に扮し、嘉瀬コミセンから嘉瀬公民館にかけて交通安全を呼び掛けるパレードを行いました。

これは4月6日から始まった、春の全国交通安全運動に合わせて行われたもので、同婦人部（部長：沢田スゲ）によると「例年だとマコット配布等で呼び掛けを行ってきたが、今年はより印象に残るものを」と今回のパレードを企画し、交通安全の普及活動に協力していました。

また、全国交通安全運動期間初日には、金木町交通安全母の会が町内保育所の周辺道路に貼り付ける足型ストップマーク50枚を寄贈、期間中には金木地区で鳴海町長らが街頭監視に立ち通勤・通学者らの安全確保に努めました。



愛の献血 ご協力ありがとうございます

役場前と公立金木病院前、金木自動車学校前の3ヶ所で3月14日、移動採血車による献血が行われ、大勢の方が協力していました。

自動車学校前では、職員や生徒らが献血に協力。今回初めて献血するという野呂幸希さん（嘉瀬）は「友達がやっているのを見て、自分もしてみようと思った。思ったより全然痛くなかったし、機会があればまたやりたいと思う」と話していました。

今回、町内3ヶ所で献血に協力してくださったのは、33名。移動採血車は2ヶ月に1回の割合で当町にやってきます。次回は、5月18日ですので町民の皆さんのご協力をお願いします。

ま ち の

人権擁護に功労 泉谷さんに感謝状



3期9年の長期間にわたり川倉地区人権擁護委員として活躍された泉谷佳正さんにこのほど、法務大臣から感謝状が贈られました。

泉谷さんは平成3年に任命されて以来、地域の人たちの問題や悩みごと相談に応じるなど、人権擁護活動に熱心に取り組んできました。在職中は五所川原人権擁護委員協議会第三部会長等を歴任し、平成8年には仙台法務局長表彰を受賞しています。

3月23日、役場町長室で感謝状の授与が行われ、代理出席した長男の利幸さんに青森地方法務局五所川原支局長から感謝状と記念品が手渡されました。

またこの日は、泉谷さんの後任として3月1日から川倉地区の人権擁護委員に任命された中谷文雄さんに対し、委嘱状が交付されました。



人権擁護委員に委嘱された
中谷 文雄 さん

町内交通危険箇所検証 4/6

●場 所 こめ・米ロード（広域農道）

●道 路 図



●交通状況

「こめ・米ロード」の愛称で親しまれている本道は本来、農業優先道であり農作物の輸送等を目的として整備されたものですが、カーブや交差点が少ないことから、通勤や買物等幅広く利用されています。

長い直線が多いことからスピードがでやすく、交通事故が発生した場合、死亡事故につながる危険性が高くなっています。

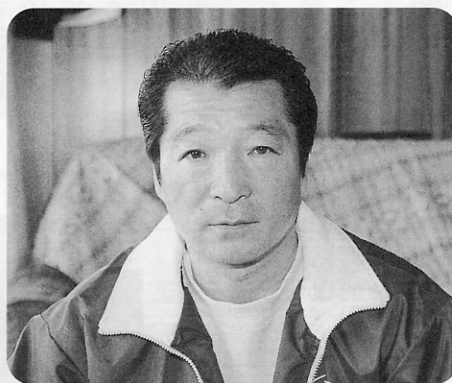
●検 証

本道は、農道のため速度を規制する標識がないものの法定速度は60kmとなっており、制限速度を守らないドライバーが多く見受けられます。

上の図の通り、藤枝付近には急カーブが2か所ありスピードの出し過ぎでカーブを曲がりきれない場合、対向車との正面衝突や橋の欄干、防雪柵等に衝突し、大事故になる危険性があります。

金木町交通安全対策協議会

初期消火で表彰



「火の勢いが強かったが、
あきらめず消火した。」
と語る小林一義さん

このほど金木町山道町の小林一義さんに大阪府高槻市消防本部から表彰状が送られました。

これは、先月4日午後2時ごろ、同市内の飲食店調理場で発生した火事に対し小林一義さんら3名が、店舗内外から散水用ホースで勇敢に放水、初期消火を行うとともに速やかに消防本部へ119番通報をし、付近への延焼拡大を防止した功績が認められたものです。

太宰をしのぶ・その文学の魅力 36

津軽・金木・太宰……(2)

金木町太宰会々長
木下 巽

「かつぽれ」

太宰治と三味線との接点は、小学校入学前までさかのぼる。

『思ひ出』に、「私の父は、うちで何かの響應があると必ず、遠い大きなまちからはるばる藝者を呼んで、私も五つ六つの頃から、「あれは紀のくにみかんぶね」だの唄や踊りを覚えてゐるのである。私は……洋樂より邦樂の方に早くなじんだ。」

そのころ、津島家では父衆議院議員当選、金木電灯株式会社創業、金木村芦野競馬場落成、勲四等瑞宝章受賞等々の大宴会が続いた。そのつど青森から二十人近い芸者衆が呼ばれ、陽気に三味線を弾き「かつぽれ」の唄と踊りがくりかえされた。

「かつぽれ」とは、俗語に併せて踊る滑稽おどり。幕末に願人坊主がはじめて演じた大道演芸。津島修治は、数えて五つ六つのころから「かつぽれ」を口ずさみ、三味線の音色になじんで育つたのである。

また、小学校高学年のころ【村

の芝居小屋の舞臺開きに東京の雀三郎一座といふのがかかったとき、私はその興行中いちにも缺かさず見物に行つた。……生まれて始めて歌舞伎といふものを知つたのであるし、私は興奮して、狂言を見てゐる間も幾度となく涙を流した。……「かつぽれ」は一座がおしまひの幕の時、いつも樂屋總出でそれを踊つたものだから、私もそれを踊ることにしたのである。」

父がこしらえた金木芝居小屋のこけら落としに、東京から中村雀三郎歌舞伎役者の一座がやつてきた。生まれて初めて見る歌舞伎に心を奪われ、興行中は毎日駆けつけた。特に夢中になつたのは、一座が終幕に総出で踊る「かつぽれ」であつた。

「かつぽれ／かつぽれ／甘茶でかつぽれ／ヨイトナ／……」小気味よい三味線の音色と、歌舞伎役者の踊りに魅せられた。

「蘭蝶」

【ある夜、私が寝てゐると、兄の部屋からいい音が漏れて來たので、枕から頭をもたげ耳をすました。】

これは、兄たちが夏休みで帰郷していた真夏の夜。遠くから三味線の音が響いてきた。華麗な撥ちましている、血が騒いでくる……

【あくる日、私は朝早く起き兄の部屋へ行って手當り次第あれこれとレコードを掛けて見た。そしてたうたう私は見つけた。前夜、私を眠らせぬほど興奮させたレコードは、蘭蝶だつた。】

【蘭蝶】は新内節の名曲。蓄音機のすぐそばで聴くと、三味線の低い調子と高い調子を掛け合わせた複雑な構成がよくわかつて、ますます血がざわめく。

このように、太宰と三味線との接点は、数えの五つ六つのころから小学校高学年、明治高等小学校。そして旧制弘前高校時代の太宰三味線に結びつく……

太宰治に師事した桂英澄が、津軽三味線独奏に感動して、次のように記述している。「私は『駈込み訴へ』『走れメロス』『如是我聞』など、太宰の一气呵成の仕事ぶりを思う。とりわけ津軽三味線の調子の高さ、張り、冴えざえとした

音色なども、その根をひとつにする深いかわりを感じるのである。」

津軽の文化

修治の少年時代、仁太坊と妻マンの門付芸人姿は、金木界隈の風物詩であつたという。人真似でない三味線、それが仁太坊の体験から生まれた三味線哲学であつた。「きつと太宰治も、仁太坊の津軽三味線を聴いたはず」というのが実感できる。



喜良市小「三味線クラブ」

大地主の子に生まれたが数々の負い目と罪を自覚し、不滅の文学を残した太宰治。社会の最下層の出身ながら、津軽三味線を残し、民俗芸能の祖になつた仁太坊。そこには強烈なコントラストがある。どちらも津軽・金木が生んだ文化である。

太宰文集『新樹』掲載の喜良市

小六年今麻美さんの作文。

「私は、五年生の春からずっと三味線を練習しています。……私がクラブ活動で、なぜ三味線をやるに決めたかは、ここで「津軽の文化の三味線」をのがしたら、こうかいしそうだと思つたからです。今思うと、本当にやつてよかつたと思います。……六年生になつた時には、卒業しても続けたいなあとと思うようになりました。中学校には、三味線クラブや部がないので、残念です。それに、金木町には「三味線會館」があるので、三味線教室がないので、三味線を練習する場所がほしいと毎日思っています。……津軽三味線を継承したいという、子供たちの願いを實現させたい。」

世界に誇れる

「金木町で世界に向けて誇れるものが二つある。一つは太宰治とその文学。もう一つは津軽三味線である。それを誇り、顕彰する活動も「文化」そのものである。」と、大條和雄氏は語る。十分に納得できる。

その顕彰活動とは、太宰作品の底流をなす「隣人のためにつくす」という「人間愛」が基調。それはけつして平坦な道ではない。時には命がけの仕事でもある。

血尿・蛋白尿について

内科 横野 良樹

地域健診や職場の健診で高脂血症、肝臓機能異常と並び指摘されるのが検尿の異常です。検尿での異常とは血尿、蛋白尿、糖尿が主なものです。身体への何らかの症状や他覚的

症状を伴うものもあれば全く症状がないものまであります。また、尿の色調の異常だけを心配して来院する方もありますが、これらの所見の中には、様々な病気が隠されていることがあり注意が必要となります。

色調の異常

尿の色の異常についてですが、尿はおもに淡黄色尿を呈します。しかし、尿の濃縮の程度により濃い色となったりします。ですから色が赤っぽいからと言って異常とは限りません。肉眼的には血尿とは尿1ℓ当たり1mlの血液が混じると認められます。しかし、表に示したように尿の色調の異常を呈する薬剤や食品があ

血尿を呈する疾患 (TICS)

T: trauma (外傷)	腎の打撲、Foleyカテーテル、尿道異物、過激な運動(行軍血色素尿症(ヘモグロビン尿)) 腎細胞癌、腎盂腫瘍、Wilms腫瘍、膀胱癌、前立腺癌 シクロホスファミド、フェノール、NSAIDs
I: infection (感染症) inflammatory process (炎症)	膀胱炎、前立腺炎、尿道炎、腎乳頭壊死 各種の糸球体腎炎、血管炎症候群、溶血性尿毒症候群 (HUS)
C: calculi (結石) cyst (嚢胞) congenital (先天異常)	腎結石、尿管結石、膀胱結石、尿道結石 腎嚢胞、多発性嚢胞腎 血管腫、動脈瘤、動静脈奇形、Nutcracker現象
S: surgery (外科的手技) sickle cell (血液学的)	外科的侵襲、前立腺切除 (TUR)、膀胱鏡 血友病、血小板減少、DIC、抗凝固薬過剰使用、溶血性貧血(ヘモグロビン尿)
somewhere else (他から)	性器出血、作為

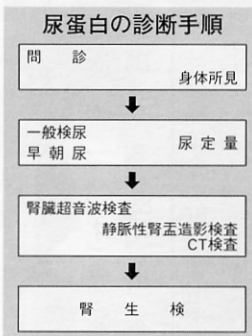
尿の色調異常

橙色	濃縮尿、ウロクローム
濃黄色	ビタミンB1
黄褐色	ビリルビン、ウロビリリン
赤色混濁	赤血球
赤褐色	ヘモグロビン、ミオグロビン
赤ぶどう酒色 (アルカリ尿で)	ポルフィリン PSP、大黃、センナ
暗褐色 (紅茶〜コーラ色)	ヘモグロビン(メヘモグロビン)、メラニン、アルカプトン

り、特にビタミン剤服用による色調の異常、ビタミンCによる尿潜血反応偽陰性などに注意が必要で単純に色調の変化だけでは病的とかそうでないかとはいえないのです。

血尿

次に血尿についてですが、これは肉眼的血尿、顕微鏡的血尿に分けられ、前者は目で見える血尿を指し、この所見からの出血部位の推測には排尿時の最初の尿に血尿が強く、後の血尿が弱ければ尿道の病気を、逆になれば尿道後部又は膀胱頸部の病気を、最初から最後まで同じような血尿であれば尿路系のびまん性の病気もしくは腎臓の病気を推測することとなります。さらに詳しく調べるときは尿沈査(赤血球の形態が80%以上整っているモノトーンタイプは非糸球体性、整っていないものは糸球体性の腎臓の異常を考へる)や赤血球円柱を調べることがあります。表に血尿を呈する疾患を示します。臨床病的には血尿を認める女性で排尿時痛を伴い沈査で白血球が多数認められるときには膀胱炎と診断できます。また、血尿と間欠的なかなり強い痛みを伴う片側の腰腹部痛(叩打痛あり)では、尿管結石が考えられます。血尿の診断手順を図に示します。

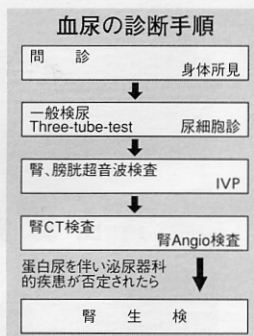


持続的蛋白尿の原因

慢性糸球体腎炎
感染症
溶連菌感染後糸球体腎炎・感染性心内膜炎・梅毒
薬剤性腎症*
水銀・金・ヘニンラミン・プロベネド
悪性新生物
多発性骨髄腫・悪性リンパ腫・白血病・癌
膠原病など
ループス腎炎・RA・PN・アミロイドーシス・サルコイドーシス・Goodpasture synd・ウェゲナー肉芽腫 など
糖尿病
遺伝性疾患:アルポート症候群など
その他
腎硬化症・妊娠・腎静脈血栓症・逆流性腎症
Analgic nephropathy
*血尿を伴わない蛋白尿の主な原疾患
〔文献13から一部改変して引用〕

蛋白尿

健康人においても蛋白尿を示すことがあります。一日当たり一五〇mg以下と言われています。生理的な蛋白尿と病的な蛋白尿の区別には早朝尿の検査などが有効で起立性蛋白尿の鑑別に役立つとされています。持続性蛋白尿を呈する疾患、診断手順を(表と図)を示します。



血尿、蛋白尿ともに基礎疾患により考えられる病気に違いがあることや血尿の中にはIgA腎症(慢性糸球体腎炎の4から5割を占める)や悪性疾患が隠されている場合があります。健診の結果を見て血尿、蛋白尿が指摘されていたなら症状を認めないからと言わず病院を受診して精査を怠らないようにして下さい。

尿所見から見た糸球体疾患

血尿主体	血尿・蛋白尿	蛋白尿主体
急性糸球体腎炎	IgA腎症	微小変化型ネフローゼ
IgA腎症	膜性増殖性糸球体腎炎	巣状糸球体硬化症
紫斑病性腎炎	紫斑病性腎炎	膜性腎症
菲薄基底膜病 (thin basement membrane disease)	ループス腎炎	糖尿病性腎症
良性反復性血尿	急速進行性腎炎症候群	アミロイド腎症
特発性腎出血		ループス腎炎
		腎硬化症

戸籍の窓

三月届出分

おめでとう

白川 詩恩(清二) 金木

おしあわせに

(三上 和樹(一男) 稲垣村
其田 幸花(忠桂) 川倉

秋元 昂龍(春樹) 嘉瀬
川島 由奈(栄一) 金木
角田 真実(秀希) 金木
吉田 陽菜(郁也) 蒔田
新谷 陽菜(聡) 金木
黒滝 大翔(秀美) 金木

山本 俊博(和十四) 浪岡町
角田 祥子(省逸) 金木
津島 宗治(文夫) 金木
片山 鮎美(弘昭) 稲垣村
大川原章浩(勝衛) 八戸市
小野 貴子(正) 金木
乳井 幸二(勝秋) 木造町
白川 幸枝(忠雄) 金木
大谷 直生(悟) 板柳町
伊丸岡千亜希(豊文) 喜良市

おくやみ

鳴海 善一(73才) 嘉瀬
古川 やゑ(85才) 川倉

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

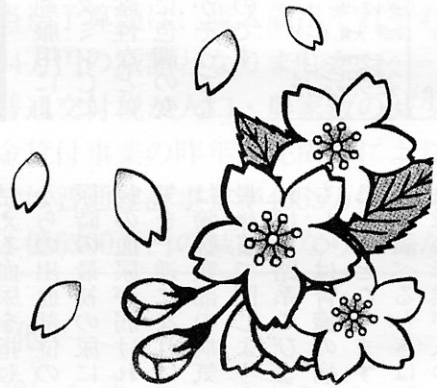
はじめまして



白川 詩恩くん
3月1日生
たくましく元気な子どもに育ってほしい
(父 清二より)



秋元 昂龍くん
2月26日生
元気な子どもに育ってほしい
(父 春樹より)



角田 真実くん
3月3日生
元気に大きくなあれ
(父母より)



吉田 陽菜ちゃん
3月12日生
明るく優しい子になってね
(亜紀ママより)

人口と世帯

	3月末現在	前年同月比
男	5,689人	△ 69人
女	6,276人	△ 44人
計	11,965人	△ 113人
世帯数	4,046	1

伝言板

◎届いています
三月十一日
携帯電話(ドコモ、D206、白色)
津島医院前路上
三月二十四日
腕時計(Gショック、黒色)
芦野湖食堂店内
三月二十八日
財布(青色、MIRK T EDDYのネーム入り)
金木運送前路上
心当たりの方は、金木警察署落し物係りまで
◎譲ってください
●パソコン関連機器一式
発展途上国へ寄付するため無料でお願いします。機種は問いません。(単品可)
連絡先 金木町沢部 白川 五二一五七二一五
◎係から
このコーナーを利用したい方は企画観光課まで。